



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野 3-24-1

Tel 047-322-5644

fax 047-322-5655

<http://www.konodai-gs.ac.jp/>

2020年7月号

みんなで気をつけ合って

～ピンチはチャンス～

梅雨真っ只中ですが、新型コロナウイルスの感染状況は、なかなか改善されないのが現状です。小学部においても、子供たちは元気そのものですが、予定していた行事を行うことができずに、少なからずストレスをためているものと思われます。

このような中ですが、休み時間は、遊び終わった後の手洗いの混雑を緩和するために、簡易水道を手作りで増設し、密を避けるように工夫しました。ピンチが新たなアイデアを生み出しました。

また、世界規模での危機ですが、逆に世界の国の位置を調べましたというように、与えられた課題を終えたら、自分に課題を与えて「自分のよさをみつめ直す」「個性を伸ばす」ということで、自主的な姿が見られました。今回の休校がなかったらこのような時間の使い方に至らなかったかもしれません。

保護者の皆様にとっては、ピンチはピンチということもあつたかもしれませんが、子供たちは、柔軟な考え方をしますので、苦しい時こそ新たな考えが浮かぶチャンスが潜んでいるということで、健康管理をはじめ、これからはお子様の思いを支えていっていただければと思います。



検温は 引き続き 確実に

7月に入りますが、検温結果の健康観察表への記録は引き続きお願いいたします。また、押印の忘れも体温の測り直しで、検温スペースの混雑を引き起こしております。ご協力をお願いいたします。

1年生はアサガオ、2年生は野菜



1年生は、生活科でアサガオの観察の学習を進めています。水やりをしながら、本葉の数や葉の感触など話合っていました。

2年生は、生活科で「野菜を育てよう」の学習を進めています。サツマイモ、トマト、オクラ、ナス、ピーマンなど、今から収穫が楽しみです。



孟蘭盆会



毎年夏になるとお盆がきます。実は、このお盆というのは「盆と正月」という言葉に象徴されているほど、かつての日本においては、年中行事の中でも最も重要なものの一つでした。詳しくは、「孟蘭盆」といい、インドの古い言語である梵語の「ウランバナ」を漢字に写したもので、その最後の一字をとって「お盆」と呼んでいます。

「ウランバナ」というのは、「逆さまにぶら下げられる」ほどの苦しみを意味しています。今は亡き先祖の人達を餓鬼道の苦しみから何とかして救いたいと願う心から生まれた行事です。

また、お盆には、ご先祖様をお迎えし丁寧にもてなす事で敬いの心を形で表します。仏さまにいろいろなお供え物をしたり、お経を読んでいただいたり、お墓やお寺にお参りしたりします。また、夜には提灯を灯して、賑やかに盆踊りが開かれます。

お盆は、ご先祖様を供養し、偲ぶとともに人間に生まれてきた幸せに感謝する期間です。そして、自分が人間として恥ずかしい生き方をしていないかを反省して、一層、仏さまのみ教えを聴かせていただき気持ちを新たにします行事なのです。

今年の「孟蘭盆会」は7月17日（金）に放送で行います。

7月行事予定

6日	通常授業開始	24日	スポーツの日（登校）
	放送朝会		放送仏教朝礼
10日	放送仏教朝礼	25日	休業日
11日	休業日	30日	短縮日課開始、委員会
17日	孟蘭盆会（放送）		
23日	海の日（登校）		



今月の目標

「新型コロナウイルスに感染しないように、健康に気をつけましょう」

新型コロナウイルスに感染しないように、感染防止の校内や社会のルール・マナーを守りましょう。

ちよっとうれしい話

～読書名人を目指す子供たちが大勢います～

分散登校からひと月が経ちましたが、休校中に習慣づけた読書で自信をつけた子供たちが何人もいます。「読書の記録」を読ませてもらいましたが、10,000ページに到達したという読書名人が何人もいます。そして、読書名人にもう少しという子供たちも大勢います。

読書の記録の内容も素晴らしく、登場人物の気持ちを自分と比較したり、情景を読み取ったりしながらお話の世界に浸ったようです。

